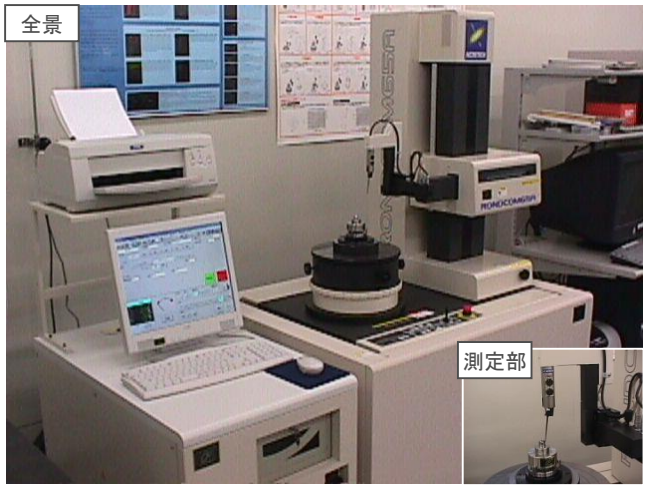
幾何偏差　形状　　丸もの部品の形状、幾何偏差（真円度、同軸度等）の評価に

真円度測定機

基本操作容易



機種名

（株）東京精密　ロンコム65A
2003年度購入

特徴

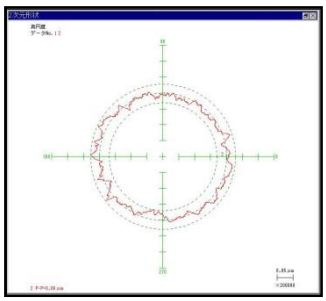
正確に回転するテーブル上のワークに測定子を接触させることで、真円度等の形状データを測定します。複数のデータを組み合わせて同心度、直角度等の評価を行うことも出来ます。

● 操作が容易

(1)オートセンタリング・チルチングによりワークの心出し等のセッティングが1分以下の所要時間で可能。
(2)内径／外径／上面／下面／テーパー面の測定面に対し、検出器の方向を自動で簡便に設定可能
(3)測定項目
真円度、平面度、平行度、同心度、同軸度、円筒度、直角度　等

● 高い測定精度

真円度 0.06 μm の測定事例



【測定ワークについて】

1. 寸法上限：
   φ420 mm × H500 mm以下
2. 積載上限：　60 kg

【主な仕様】

- テーブル回転精度：
  (0.010+6H／10000)μm
  H：ﾃｰﾌﾞﾙ上面から測定点の高さ（mm）
- 真直度精度：
  高さ方向：0.05μm／100mm，0.2μm／500mm
  半径方向：0.5μm／200mm
- 標準検出器の測定レンジ
  ±1mm　直線性5%
- 標準測定圧　70mN
- センタリング：±5mm　チルティング：±1°
- OS：Windows 7

【データ出力】

記録メディア　USBメモリ　CD-R他

保存形式　PDF　専用形式

料金等

機器使用：　1,000 円 / 時
操作法説明：　3,900 円（1時間）※
測定依頼：　4,700 円 / 件

※測定内容によっては長くなる場合があります。
ご利用申し込みは実施日当日まで可能です。

研究員による支援　3,900 円 / 時

幾何偏差、形状の調査	ワーク各部の幾何偏差、形状の調査・解析

本装置は、平成15年度日本自転車振興会（現：公益財団法人JKA）補助事業の補助を受けて購入したものです。

KEIRIN

2019.10　改訂